TAIST-Science Tokyo Student Exchange Program in Thailand 2025（タイ・バンコク近郊） Sustainable Energy & Resources Engineering (SERE) プログラム募集要項

【注意事項】

・外務省や在タイ日本国大使館等の HP に記載されている入国制限措置を随時確認し、最新の渡航情報を得るようにしてください。

・新型コロナウイルス等の感染症については、 各自で対策を行うようにしてください。

・本プログラム参加にあたっては、必ず家族・保証人および指導教員に相談し、同意を得てください。

募集概要：

本学では、タイ王国政府からの要請を受け、タイ国立科学技術開発庁（以下、NSTDA）及びタイのトップレベルの大学群と連携し、国際連携大学院 TAIST-Science Tokyo を展開しています。TAIST-Science Tokyo を通じて、本学はアジア圏理工学系分野での人材育成への貢献と研究開発のハブの形成を目指しています。このうち Sustainable Energy & Resources Engineering (SERE)プログラムでは、2012 年より、NSTDA 及びタマサート大学シリントーン国際工学部、カセサート大学の 2 大学と協力し、修士レベルの教育を行っています。

この国際的な研究環境を活用した学生交流プログラムへの本学からの参加者を募集致します。参加者は、NSTDA でのインターンシップに取り組むと共に、派遣時期と開講時期が合えば、TAIST の SEREプログラム講義を受講（別紙 1）します。また、規定の評価基準を満たした者には、単位が付与されます。募集の詳細は以下の通りです。奮って応募してください。

【実施内容（予定）】NSTDA でのインターンシップ（※1）及び SERE プログラム講義の受講（※2） NSTDA の以下 5 つの研究機関あるいはタイ連携大学から、HP を参考に、留学先として希望する研究者・研究室を複数選択する。それらのうち受入可能な研究室に配属され、研究者と相談して研究テーマを決定し、1～2 ヵ月程度研究研修を行う。

※1 [NSTDA](https://www.nstda.or.th/en/) の 5 つの研究機関は以下の通り

・金属材料技術研究センター([MTEC](https://www.mtec.or.th/en/home/)) ・ナノテクノロジー研究センター([NANOTEC](https://www.nanotec.or.th/en/)) ・電子コンピューター技術研究センター([NECTEC](https://www.nectec.or.th/en/)) ・遺伝子生命工学研究センター([BIOTEC](https://www.biotec.or.th/home/en/biotec-home-2021-en/?lang=en)) ・エネルギー研究センター（[ENTEC](https://www.entec.or.th/)）

※2 講義リストは別紙 1 参照

【派遣先】タイ・バンコク近郊（タイランドサイエンスパーク内の NSTDA 施設）

※タイランドサイエンスパーク内には本学の海外オフィス（ANNEX Bangkok）があり、留学中も現地スタッフのサポートを得ることが可能です。

【渡航期間】2025 年 5 月～2026 年 3 月の 1～2 ヶ月間

＊移動日を含めず、タイ現地での活動日数を 31 日以上とします。

＊2026 年 3 月に卒業／修了を予定している学生は、2026 年 2 月 22 日（日）までに帰国してください。

＊2026 年 6 月以降に卒業／修了を予定している学生は、2026 年 3 月 20 日（金）までに帰国してください。

【費用】原則自己負担 約 20～25 万円（渡航費、生活費、海外旅行保険料等をすべて含めた金額）渡航費：約７万円～15 万円、住居費：無料、保険料：約１万５千円、生活費：約 3～7 万円

＊費用は主に航空券代に因って大きく変わります。

＊派遣期間終了後、後述の旅費支援が得られる場合があります。（最大 14 万円）

＊宿泊先はタイランドサイエンスパーク内のシリントーンサイエンスホームとなります。（ドミトリータイプ、宿泊料は NSTDA 負担）

＊大学の指定する海外旅行保険及び危機管理サービスに加入して下さい。

【旅費支援】（以下、採択前の文章）

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（日本人学生）及び東京科学大学基金奨学金（留学生）に採択される可能性のあるプログラムです。対象プログラムとなった場 合、一定の基準（注 1、2）を満たした学生には、旅費として月額 7 万円が支給される場合があります。（別途書類の提出が必要です。必要書類については、選考後に説明されます。）

【旅費支援】（以下、採択後の文章）

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（日本人学生）及び東京科学大学基金奨学金（留学生）対象プログラムです。一定の基準（注 1、2）を満たした学生には、旅費として月額 7 万円が支給される場合があります。（別途書類の提出が必要です。必要書類については、選考後に伝えます。）

【単位付与】

本プログラムでは、NSTDA の研究室において 1～２か月間の研究研修を行います。既定の評価基準を満たした者には単位が付与されます。単位取得を希望する者は、国際連携推進課（TAIST 担当）と相談の上、申請してください。

【応募資格】

１）東京科学大学正規課程学生（学士課程 4 年、大学院修士課程または博士後期課程） ２）現地で英語によるディスカッションを行える程度の語学力を有していること。

なお、応募者多数の場合には、TOEIC 等のスコアを考慮に入れて選抜する場合があります。 ３）インターンシップに関連する基礎を修得していること。

【応募方法】添付の申請書を国際連携推進課（TAIST 担当）宛に提出してください。なお、申請書に記載した指導教員に事前に承諾を得たことを確認するため、承諾を得た際のメール等を併せてご提出ください。

★提出先：<https://science-tokyo.app.box.com/f/d770d434f09242129a70f1fd7ccba910> に応募書類をアップロードし、国際連携推進課（TAIST 担当）までメールでご一報ください。（原本持参・学内便利用も可）

【募集人数】5 名程度

【選考方法】書類審査及び面接(※英語で行います)

【応募締切】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 募集 | 渡航予定 | 応募締切 | 募集人数 |
| 第 1 次募集 | 2025 年 5 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 1/27（月） | 計 5 名程度 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 第 2 次募集 | 2025 年 6 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 2/10（月） | ※人数に達し次第、募集を締め切ります。予定が確定している方は、早めにご応募ください。 |
| 第 3 次募集 | 2025 年 7 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 3/10（月） |
| 第 4 次募集 | 2025 年 8 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 4/14（月） |
| 第 5 次募集 | 2025 年 9 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 5/12（月） |
| 第 6 次募集 | 2025 年 10 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 6/9（月） |
| 第 7 次募集 | 2025 年 11 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 7/7（月） |
| 第 8 次募集 | 2025 年 12 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 8/12（火） |
| 第 9 次募集 | 2026 年 1 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 9/8（月） |
| 第 10 次募集 | 2026 年 2 月～2026 年 3 月の期間に出発 | 10/6（月） |

【面接予定日】後日決定

(注１)

**独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）支援対象者**（月額 7 万円）**：**

1. 日本国籍を有する者または日本への永住権のある者
2. 前年度の成績評価係数が 3.00 満点で 2.30 以上であること。JASSO 規定の下記の表と計算式に基づき算出した

ものを、小数点第 3 位を四捨五入して成績評価係数とする。ただし、成績評価が点数表示でない授業科目については、計算に含めないこと。前年度取得したすべての授業科目が点数表示でない場合は、成績証明書の写しを提出すること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 成績評価 | 1 0 0 ～ 8 0 点 | 7 9 ～ 7 0 点 | 6 9 ～ 6 0 点 | 5 9 点以下 |
| 成績評価ポイント | ３ | ２ | １ | ０ |

( 計算式 ）

(「成績評価ポイント３の単位数」×３) ＋(「成績評価ポイント２の単位数」× ２) ＋(「成績評価ポイント１の単位数」×１) ＋(「成績評価ポイント０の単位数」× ０) ／ 総登録単位数

1. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者

（原則として JASSO 規定の家計基準に合致する者）➡申立書を根拠とする。

1. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による奨学金月額を超えない者
2. 該当する科目に登録可能で、単位取得の見込みがある者

(注２)

東京科学大学基金奨学金（月額 7 万円）は上記 2～5 の条件を満たす学生（但し国費留学生を除く）に支給される。

【補足】

・個別参加のため、渡航日程と研究テーマを受入研究者との相談のうえ、各自で設定することができます。

・派遣先の敷地内には本学の海外オフィス（ANNEX Bangkok）があります。現地でタイのスタッフからサポートを得られる他、TAIST の slack チャンネルを活用し、派遣学生が日本とタイの両スタッフにいつでも相談できる環境を用意し、万全なサポート体制を整えています。

・活動拠点はすべてタイランドサイエンスパークの敷地内にあり、全て徒歩圏内です。

・設備の整ったドミトリータイプの宿泊施設を無料で利用することができます。

・TAIST 講義を受講する場合、受講料は無償です。

・休日や空き時間は自由に過ごせるため、現地学生との交流や観光に時間を充てることが可能です。

【留学体験談】

（日）[https://www.titech.ac.jp/students/abroad/experiences?program\_tag=TAIST-](https://www.titech.ac.jp/students/abroad/experiences?program_tag=TAIST-Tokyo%20Tech%20Student%20Exchange%20Program%20in%20Thailand) [Tokyo%20Tech%20Student%20Exchange%20Program%20in%20Thailand](https://www.titech.ac.jp/students/abroad/experiences?program_tag=TAIST-Tokyo%20Tech%20Student%20Exchange%20Program%20in%20Thailand)

（英）[https://www.titech.ac.jp/english/students/abroad/experiences?program\_tag=TAIST-](https://www.titech.ac.jp/english/students/abroad/experiences?program_tag=TAIST-Tokyo%20Tech%20Student%20Exchange%20Program%20in%20Thailand) [Tokyo%20Tech%20Student%20Exchange%20Program%20in%20Thailand](https://www.titech.ac.jp/english/students/abroad/experiences?program_tag=TAIST-Tokyo%20Tech%20Student%20Exchange%20Program%20in%20Thailand)

【申請書提出先】

国際連携推進課（TAIST 担当）

開室時間：平日 8 時 30 分～17 時 15 分

（12 時 15 分～13 時 15 分を除く）メールボックス：J2-8

すずかけ台 J2 棟 2001 号室

電話：045-924-5692（担当：袴田）

e-mail: taist@adm.isct.ac.jp

【問い合わせ先】

左記【申請書提出先】および

TAIST SERE プログラム幹事

准教授・江頭竜一（環境・社会理工学院融合理工学系地球環境共創コース）

石川台 4 号館 3 階 306 号室電話：03-5734-3584

e-mail: egashira.r.6e80@m.isct.ac.jp